

関西財界

大阪・関西万博関連事業に 対する要望を政府に建議

万博後の持続的成長のため 大胆な投資や規制改革求める

関西経済連合会と大阪商工会議所、関西経済同友会、関西広域連合、大阪府、2025年日本国際博覧会協会はこのほど、連名で大阪・関西万博関連事業に対する要望をまとめ、政府に建議した。

松本正義・関西連会長と古市健・関西経済同友会代表幹事、東浩・大商副代表幹事、吉村洋文・大阪府知事らと共に、若宮健嗣・万博担当大臣、松野博一・官房長官、自民党の二階俊博・2025年大阪・関西万博推進本部長、高市早苗・政務

調査会長 梶山弘志・幹事長代行、公明党の山口那津男代表、北側・雄副代表らを訪問し、要望書を手交した。

要望では、万博を一過性のものとせず、その後の関西の持続的成長につなげるため、関連事業への大胆な投資や規制改革を国際博覧会推進本部で取りまとめ「アクションプラン」に位置付けて、積極的に推進するよう求めた。

主な要望項目は次の通り。

①万博を契機とした健康・医療戦略の推進

②世界最高水準の医療の提供に資する医療分野の研究開発や産業化を促進する

③空飛ぶクルマの飛行実用化を促進する

④健康・医療・介護データの連携など、データヘルス改革によるヘルスケアサービスの創出や健康寿命の延伸に関する取り組みを促進すること。

⑤スマートモビリティの推進

⑥環境整備

⑦未来社会の実験場としての活用

⑧自動運転やMaas（ITを活用した次世代の交通サービス）の実現に向けた取り組みを促進すること。

⑨万博を機にチャレンジャーの人材や企業を生み出すための取り組みを促進すること。

⑩万博後の環境分野において我が国が世界をリードするための施策を支援すること。

⑪大阪湾での海洋プラスチックごみ対策を支援すること。

⑫大阪湾での海洋プラスチックごみ対策を支援すること。

⑬大阪湾での海洋プラスチックごみ対策を支援すること。

⑭大阪湾での海洋プラスチックごみ対策を支援すること。

⑮大阪湾での海洋プラスチックごみ対策を支援すること。

「五代友厚生誕記念ウィーク」開催

2月8日～12日、大阪企業家ミュージアムで

五代友厚に関する文書や絵画を公開

大阪商工会議所は、五代友厚の誕生日（2月12日）にちなみ、2月8日から12日まで「五代友厚生誕記念ウィーク」を大阪企業家ミュージアムで開催する。大商と同じく五代友厚が設立した株式会社大阪取引所との共催で、五代友厚に関する文書や絵画を特別公開する。

期間中は、「五代友厚特別コーナー」を設置し、Web公開中の「五代友厚関係文書」22点の中から大阪株式取引所創立証書など数点を現物展示するほか、五代友厚の生涯を描いた絵画（四世・長谷川貞信原作の原画）数点を公開する。また毎日入館先着50名（団体見学を除く）に「大阪企業家ミュージアム創立20周年記念五代友厚マーク入りマスクケース」をプレゼントする。

最終日の2月12日には「明治大正大阪市の編纂と大阪の『編纂日誌』」に見る大阪の人々」と題して、大阪市の編纂所所長の尾崎安啓氏が講演する。定員40名（申込先着順。参加料は大阪企業家ミュージアム入館料（大人300円）を含む）。

withコロナに向けた完全個室型ジムをオープン

個室ジム

シミュレーションゴルフやセルフエステが楽しめる個室も

個室ジム

個室ジム



サップス

サップス（兵庫県芦屋市、中瀬敏和社長）は15日、完全個室型ジムを大阪府の東区にある同社スポーツクラブ内にオープンした。3人まで1時間1100円（税込）で利用できる。

コロナ禍で、自宅でできるオンライントレーニングが広く普及したが、自宅で騒音や機器などの制約があり、行えるトレーニングに限りがある。そこで同社はwithコロナに向けたサービスとして、様々なトレーニングができる、個室型ジムを開業した。

トレーニングだけでなく、個室でシミュレーションゴルフや（大目、甲子園）が楽しめる。また、セルフエステも楽しめる。

トレーニングができる個室型ジムは、本格的なセルフエステ（甲子園、西宮のヨガスタジオ）を兼ね備えている。同社は「密を避け、人目を気にすることなく、友人・家族とプライベートな時間を楽しむことができて、新しい交流の場としても利用できる」と期待する。さらに今春には完全個室に特化した新規店も展開する予定だ。

株式会社サップス saps.jp

「Study:大阪関西国際芸術祭」開催

Study:大阪関西国際芸術祭

アート公式サイト公開

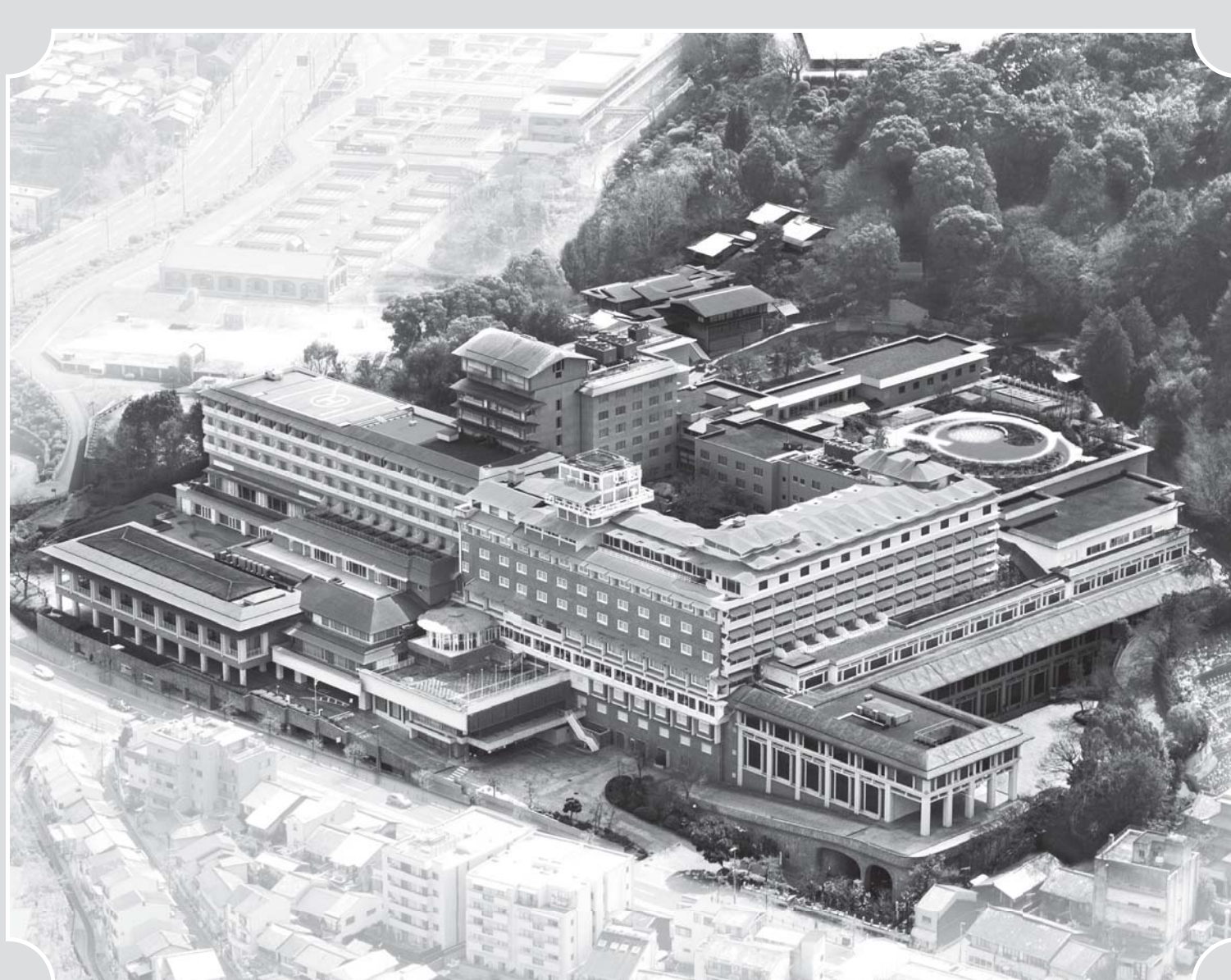
株式会社アートロク（大阪）は、このほど公式サイト（<https://osaka-artstudy.com>）を公開した。19組の参加アーティストと正式プログラムとして開催するアートフェアの出展ギャラリー20社を発表した。

2月13日（日）の17日間開催する。このほど公式サイト（<https://osaka-artstudy.com>）を公開した。19組の参加アーティストと正式プログラムとして開催するアートフェアの出展ギャラリー20社を発表した。

開催会場はキタのグランフロント大阪からビジネスセンター部である船場エリアの船場エクセルビルや釜ヶ崎芸術大学の西成地域までと大阪の多様な側面に触れる事が出来る。

「Study:大阪関西国際芸術祭」は、2025年大阪・関西万博を一つの視座として、芸術家をプラットフォームに、経済を循環させ、雇用を生み出すため、スタートアップや研究者、企業との連携による様々なプロジェクトを開始。ソニーインパクト（文化芸術経済活性化や社会課題の顕在化、SDGsなど）をテーマに世界最大級の「アートフェスティバル」を開催する。また、「大阪国際芸術祭（仮）」の開催を目指し、実現の可能性を探る芸術祭だ。

入場料は1000円（有料会場）。チケットは、1月から2月にかけて、大阪中之島美術館の開館や、「FESTART OSAKA」など数多くイベントが開催され、大阪はアートで盛り上がりを見せる。



上質の極みへ 雅なひとときを ウェスティン都ホテル京都

THE WESTIN MIYAKO KYOTO

2021年4月 グランドリニューアル

